

北越公用記録

律令要裁録

73

3345

2



門 7 保 3
番 3945
卷 2

律令要教錄

目錄

二

故校友早川早治氏遺愛之記



- 一 裁許被控之書
- 一 罪科仕意色科之事

律令要義海

二

裁許破り控省之事

- 裁許破り控省之事
- 裁許手拒出請下中上之志
- 手頭如の去
- 他病手接寄以信志
- 細立文手及治州の志
- 先裁許手請

- 押寄物之旨決地打去を爲す事と日知録文書
之録取之通科村中と之旨を多事(中) 中
- 但決地打去押取之旨を令以給ふ所人
海去と浪面牧取事
- 控入の旨意を令と取女五上総取の通科
- 与前木の國金に取らるハ也戸ノ通科
- 公事御取中一之由由：其取(取)出之旨
悪く右梅北分と之通科
- 寺取取入御中取去其取地ハ通科 中

追取又不可辨

- 指物と之取入事と之通科 中
- 其取取入不可辨取之旨を令取去不可辨
- 親王御取取地取之旨を令取ハ通科
- 貸地取之旨を令取取之旨を令取 中
- 寺院之旨を令取ハ通科
- 与指取之旨を令取取之旨を令取 中
- 但取取之旨を令取取 中
- 神取取之旨を令取取 中

神之通巻

- 他材より去る材より去る如く推し許出に於ちハ戸
- 其年割材の事ハ於ちハ其年分お出に於てハ其科
但し報盜紙亦も用紙ハ其如
- 其科より之の事も論文ハ其年報出ハ其戸
ノ
- 目録表判以此を考へて中ハ其案表の表田知表
紙表上遠紙
- 質表判推し表引上りの上紙の

- 徳人より其年別表ハ其年報出ハ其戸
- 押紙紙ハ其年報出に於ちハ其年報出ハ其戸
- 其報出表は其年報出ハ其戸
- 其報出ハ其年報出ハ其年報出ハ其戸
- 其報出ハ其年報出ハ其年報出ハ其戸
但し其報出ハ其年報出ハ其年報出ハ其戸
- 其報出ハ其年報出ハ其年報出ハ其戸
其報出ハ其年報出ハ其年報出ハ其戸
- 其報出ハ其年報出ハ其年報出ハ其戸
其報出ハ其年報出ハ其年報出ハ其戸
- 其報出ハ其年報出ハ其年報出ハ其戸
其報出ハ其年報出ハ其年報出ハ其戸

其報出ハ其年報出

- 印如先におわく人な 寺拜信志死花
- 印如先へ遠目かりし書可抄
- 人報へ文由紙へて箱執出た名を好女云と
- 戸ノ紙紙白紙白紙之書集の寺院見つ
- 戸ノ紙紙へ節月代刺おわくハ又見つ
- 質意を(五州)徳人介質把於徳返て五科
- 割判地系石仕質把於為徳十利浪五五科
- 為多し書へ為波徳又質今へて切の建家系
- 引寄書出書へて之のころへ是他為波返へ

さしやう

- 高貴仲書へ法書おわくハ時世替中付ん
 - 口傳へ地へ立書波打擲 ； おわくハ五科
 - 五科中付へりの本果牌五へて おわくへて五
 - 人紙へ為出へて書果へ紙史記へて名をハ押也
 - 新紙へ系へ法書付へる送へ書へて おわくハ法書
 - へ入家へてとそ世教兼て村へ名を紙紙世教
- 古例
- 新紙へ系へ法書一付振へ送へて取へる不掛名

之能取及云云

一 先解中 虫毒材之方服用之用之波きりか

か、い、人、也、殺、之、古、例

一 二割西今波中 子候、さ、さ、き、り、る、に、波、取、者

上、不、能、取、及、云、云、也、云、云

一 所、西、不、能、取、之、不、能、取、之、也、云、云、也、云、云

鬼神仕立と科之事

一 家、神、人、在、取、禊、多、地、人、其、取、能、以、ま、り、引、得

法、云、云、云、云、云、云、云

但、死、能、以、云、云、云、云、云、云、云、云、云、云

云、云、云、云、云、云、云

一 重、事、之、付、候、中、候、故、之、取、候、云、云、云、云、云

但、其、類、意、文、云、云、云、云、云

一 意、根、中、以、人、中、以、云、云、云、云、云、云、云、云、云、云

意、根、中、以、人、中、以、云、云、云、云、云

一 候、之、取、中、也、存、候、人、云、云、云、云、云、云、云

一 院、人、之、取、不、能、取、者、云、云、云、云、云、云、云、云、云

一 凡人の知りて居る物に於て其の押しの重
過致

一 此中瑞前の上入り見知りしは急可辨

一 急可辨の及居居研 急可辨 急入字

一 急可辨の急可辨 急可辨 急可辨

一 急可辨の上入字 急可辨 急可辨

一 急可辨の上入字 急可辨 急可辨

一 急可辨の上入字 急可辨 急可辨

一 急可辨の上入字 急可辨 急可辨

一 為人知れが際も急可辨 急可辨 急可辨

一 急可辨の上入字 急可辨 急可辨

一

一 急可辨の上入字 急可辨 急可辨

急可辨

一 急可辨の上入字 急可辨 急可辨

急可辨

一 急可辨の上入字 急可辨 急可辨

一 急可辨の上入字 急可辨 急可辨

但川船も係船三千石一汎高船二千石一

一 田川沖舟船も内小船、系出船の出船供て表

不押、高石科

一人船千石、高石科、舟、舟船、高石科

一 見、舟、舟船、舟、舟船、舟、舟船、舟、舟船

舟、舟船、舟、舟船、舟、舟船、舟、舟船

舟、舟船、舟、舟船、舟、舟船、舟、舟船

舟、舟船、舟、舟船、舟、舟船、舟、舟船

舟、舟船、舟、舟船、舟、舟船、舟、舟船

一 舟、舟船、舟、舟船、舟、舟船、舟、舟船

舟、舟船、舟、舟船、舟、舟船、舟、舟船

舟、舟船、舟、舟船、舟、舟船、舟、舟船

舟、舟船、舟、舟船、舟、舟船、舟、舟船

一 舟、舟船、舟、舟船、舟、舟船、舟、舟船

舟、舟船、舟、舟船、舟、舟船、舟、舟船

一 舟、舟船、舟、舟船、舟、舟船、舟、舟船

舟、舟船、舟、舟船、舟、舟船、舟、舟船

一 舟、舟船、舟、舟船、舟、舟船、舟、舟船

介親出丸子子伯く之有り、ハニ云之ニ皇子養
 子ハ皇子別親ハ法言法命始メハニ
 子子不伯人ニ格別親メハ弟中カニシ
 出カニ三云斗方カニ事――

一 寺社ニ修所人ニ居有之ニ所カニカニ
 吾ニ如寺福路ニカニカニカニカニ中
 付カニ再意押カニカニカニカニカニ
 ニ云之

一 在玉ニカニカニカニカニカニカニ
 如科カニカニカニカニカニカニカニ

之去カニ接ニカニカニカニカニ

但カニカニカニカニカニカニカニ

一 伯カニカニカニカニカニカニカニ
 一 切カニカニカニカニカニカニカニ
 一 拂中カニカニカニカニカニカニカニ
 一 其カニカニカニカニカニカニカニ

但カニカニカニカニカニカニカニ
 其カニカニカニカニカニカニカニ

一 伯祖之語及名換之者之科 中符ん

位身代姓之者之科 中符ん

一 伯祖之語及名換之者之科 中符ん

之者之科 中符ん

之者之科 中符ん

之者之科 中符ん

之者之科 中符ん

一 伯祖之語及名換之者之科 中符ん

之者之科 中符ん

一 伯祖之語及名換之者之科 中符ん

之者之科 中符ん

之者之科 中符ん

之者之科 中符ん

一 伯祖之語及名換之者之科 中符ん

之者之科 中符ん

之者之科 中符ん

之者之科 中符ん

之者之科 中符ん

一 筆道教の持持中 持持云々 家内家外
そのうち、ふつふつと百姓の田畑を自費で買収せしむる
可

一 政界中 地味進教の持持 家内家外 云々 家
外に接なく 百姓の田畑を自費で買収せしむる
候に接

一 田畑云々の科筆云々 田畑の自費で買収せしむる
田畑云々の家内家外に接せしむる 也云々の科筆云々

考す 筆道云々

一 又罷科の付田畑云々の家内家外 書持筆云々 田畑
云々の科筆云々の家内家外に接せしむる 也云々の科筆云々
田畑云々の家内家外に接せしむる 也云々の科筆云々

一 又田畑云々の家内家外 田畑の自費で買収せしむる
田畑云々の家内家外に接せしむる 也云々の科筆云々
田畑云々の家内家外に接せしむる 也云々の科筆云々

一 田畑云々の家内家外 田畑の自費で買収せしむる
田畑云々の家内家外に接せしむる 也云々の科筆云々
田畑云々の家内家外に接せしむる 也云々の科筆云々

うぐ瓦敷 奥花中巻

似存此のうぐ瓦敷 奥花中巻

同加全枚のうぐ瓦敷 奥花中巻

一 科中巻のうぐ瓦敷 奥花中巻

一 枚のうぐ瓦敷 奥花中巻

一 瓦敷のうぐ瓦敷 奥花中巻

一 奥花中巻

一 似存此のうぐ瓦敷 奥花中巻

一 奥花中巻のうぐ瓦敷 奥花中巻

一 奥花中巻

一 奥花中巻のうぐ瓦敷 奥花中巻

一 奥花中巻

一 奥花中巻のうぐ瓦敷 奥花中巻

一 奥花中巻のうぐ瓦敷 奥花中巻

一 奥花中巻のうぐ瓦敷 奥花中巻

一 奥花中巻

一 奥花中巻

一 奥花中巻のうぐ瓦敷 奥花中巻

月形夏三子押也 古元五九能二千の押也

今月二十日 押也 地之屋敷活奉合十

分一三科

但所之志子建消道一十之古元之為人

由千日多快

寺社之古所屋敷を其古元更子之御借
是所之屋敷之古所通より古元中付ん

一 古所屋敷の志の古所屋敷より一之浪云中付 系
古所屋敷名古所屋敷古元浪云中付なり

一 男中合お討死侍志死精取控 吊り所付 主人
有生より一の中人 御所屋敷より一之浪云一
此より一の中付ん 主人中合より一の中付ん
一の中付ん 及び此より一の中付ん 中付ん

一 御所屋敷古所屋敷より一之志屋敷 古元より一之浪
屋敷古元之控女古所屋敷より一之浪云一の中付ん
古元より一之浪云一の中付ん 古元より一之浪云一
古元より一之浪云一の中付ん 古元より一之浪云一
古元より一之浪云一の中付ん 古元より一之浪云一
古元より一之浪云一の中付ん 古元より一之浪云一

此科之長子之科
此科之長子之科
此科之長子之科
此科之長子之科
此科之長子之科

此科之長子之科
此科之長子之科
此科之長子之科
此科之長子之科
此科之長子之科

此科之長子之科
此科之長子之科
此科之長子之科
此科之長子之科
此科之長子之科

一 至報親類之科人の子依て其人終に死す迄
人為るゝ之右悪るゝ企て有らざる
但此花穂之如き親子之世に無接
一 拷問之文書撰述の長悪るゝ白状を撰
不及其罪科
一 拷問之文書撰述の科之抄あり
日親白抄之類又悪るゝ白状を撰
如抄撰之抄ありて其抄合も去様あり
存ありて其抄ありて其抄合も去様あり

一 遺稿に及物する事ありて其の存せしむる事あり
多しといふに似たり

但存せしむる事ありて其の存せしむる事あり

一 遺稿に及物する事ありて其の存せしむる事あり
其の存せしむる事あり

但遺稿に及物する事ありて其の存せしむる事あり

こゝに在り

一 遺稿に及物する事ありて其の存せしむる事あり

一 遺稿に及物する事ありて其の存せしむる事あり

但遺稿に及物する事ありて其の存せしむる事あり

其の存

一 遺稿に及物する事ありて其の存せしむる事あり

子何れとて其の存せしむる事あり

其の存せしむる事あり

一 遺稿に及物する事ありて其の存せしむる事あり

其の存せしむる事あり

其の存せしむる事あり

一 遺稿に及物する事ありて其の存せしむる事あり

終り

一 猶更々々々名海者、北人、白、丁、
一 猶更々々々名海者、北人、白、丁、
一 猶更々々々名海者、北人、白、丁、

一 猶更々々々名海者、北人、白、丁、
一 猶更々々々名海者、北人、白、丁、
一 猶更々々々名海者、北人、白、丁、

一 猶更々々々名海者、北人、白、丁、
一 猶更々々々名海者、北人、白、丁、
一 猶更々々々名海者、北人、白、丁、

一 猶更々々々名海者、北人、白、丁、

夜抄

一 三々三々指拵養取取亦を為かハ五々年中由る
し時分出出—教免中付し

一 悪るのりく去る物、う海出時右悪心是去
かか入しそ々悪るのす被被、中、相中—
物被被文—三々—教取花科—者手海出—
分白取わう—も子科—に免—のし付 呪者
何々—

一 此れ張張ホし文—早是思—種文—す被中
し事—保り—のふ—の思—そ思—そ思—大—中—地—も

張張被の—の—之—所—く—百—補—三—三—生—む—何—々—
ぬ—付—ま—去—り—の—者—か—し—い—る—者—了—中—付

從再—の—お—ろ—ひ—の—く—お—子—被—の—被—し—七—由—礼—
了—は—な—り—て—何—の—因—り—す—ま—し—花—の—く—張—の—者—
是—す—探—り—を—補—め—る—味—し—つ—は—な—し—

一 此れ張^張—の—者—白—物—被—く—て—何—の—思—し—之—花—科—被—
そ—ち—ろ—し—

此れ—の—文—も—合—中—し—海—の—も—花—花—
年—悪—り—る—也—お—礼—所—也—之—思—出—し—何—の—思—
被

海之可辨

一 至教親親之死類地語之と雖も其あり死類
之地語之不及

位言不可辨之至極耳 古之地語之類

一 至教親親之口舌之至極也 中八言八言五山地
語 語 語 甲 此 友 尾 別 死 品 婦 古 良 長
語 東 海 之 事

一 中至教之口舌十里以言 亦古地語 亦良也 之
是 語 亦 西 山 亦 有 語 日 光 之 中 甲 亦 親 親 之 事

名語之水戸

一 地之至教之口舌十里以言 亦古地語 亦良也 之
位 語 之 類 亦 有 古 分 語

一 海之至教之口舌十里以言 亦古地語 亦良也 之
古 語 語 之 類 亦 有 古 分 語

位 語 之 類 亦 有 古 分 語

一 地之至教之口舌十里以言 亦古地語 亦良也 之
一 海之至教之口舌十里以言 亦古地語 亦良也 之
一 古語之類 亦 有 古 分 語 亦 有 古 分 語 亦 有 古 分 語

斗梅

位一級一丈配の貴他玉に似るも玉梅

一 遊院を其村并 西戸山梅遊院村中斗梅

一 遊急を吹雪中 一 斗梅

一 斗梅斗をりし山を入る

一 斗梅斗をりし山を入る

一 遊梅をりし山を入る

位自知と名をりし山を入る

一 遊梅をりし山を入る

位自知と名をりし山を入る

一 死花をりし山を入る

位自知と名をりし山を入る

遊梅

一 斗梅をりし山を入る

梅をりし山を入る

一 斗梅をりし山を入る

梅をりし山を入る

一 斗梅をりし山を入る

一 其夫事之身死言もあき文ヲ中ニ入ラシメおわてハ
家紋云々不拂

一 押之波之巻通出家之死花如ハ坊之文云々も
不始之身髪ヲ利新新ハ記ノ後ス

一 此代及地反別者ハおわシハ其不始キハ色科又ハ
苗ノ事也中合不ヲ云云ハおわシハ色科云々
之ノ事也其云々是也

一 此代及ノ者ハ私領地ノ事也波之巻通ハ記ノ後
ハ白紙死花右ノ事也其云々是也

一 此代及ノ事ハ合ノ事也坊ノ事也其云々是也
中付

一 養父ノ事ハ坊ノ事也其云々是也

一 親父ノ事ハ坊ノ事也其云々是也

一 此代及ノ事ハ坊ノ事也其云々是也

一 此代及ノ事ハ坊ノ事也其云々是也

一 此代及ノ事ハ坊ノ事也其云々是也

一 之獄の事ハ引也之死死

一 之人之娘誘引致は去遊致

一 又者之如才之命才以致之是道、おわ、ハ男如在

死死也去也之方也又之波日色之存女色入

身也之致形之は命之致後悔、おわ、ハ流死

一 能病時夜之流死之報中能夜神降之礼并

至重之業法者此、おわ、ハ引也之死

死

一 物又智母、引、之方之安、おわ、ハ引也

致

一 此書人指責名致并捨もの之下許初也、接

引也之遠海も死死

一 百死何人常力ヲ接ハ似せ得人おわ、ハ

引也之獄

一 如三層波名所、おわ、ハおわ、ハ引也

者、おわ、ハ引也

一 惣相之心存、おわ、ハ引也、おわ、ハ引也

全滅、おわ、ハ引也

一 楊子其節之可也其水の望有者入書之と
出教

一 孫書孫判す以令根倍之引と一之と楊の

一 曾令根神上信者引と一之と死花

一 武家之信之實為り或之辨云小中者出教

一 令根横云と一信不備之由と一死花

一 武家方之由來百此所人自打破之云而礼

於許出と其由所之者及字數令親子之或

之り等も兼り其と一信如書とせり其と兼て

一 子母者之由來別之信根云根之由と一
其由之由來引信

一 武家方之由來百此所人如報出奉仕由と一

一 親之由來百此所人如報出奉仕由と一死花

一 武家方之由來百此所人如報出奉仕由と一

一 武家方之由來百此所人如報出奉仕由と一

一 意信成中付

一 武家方之由來百此所人如報出奉仕由と一

一 武家方之由來百此所人如報出奉仕由と一

一 奴も女女悪しき事〜其女も其口論〜
極免〜

一 卒忽〜仕飛るる仕〜女打擲〜
戸拂

一 三つ〜書ノ母如敷〜
鬼引上〜死罪

一 女房〜祓身祓平〜
理不〜不庭〜

一 似葉程梅〜引上〜死罪

一 似身梅去引上〜上物の

一 似身梅去〜家成〜

一 似身梅去〜引上〜上物の

一 似身梅去〜家成〜

一 三つ〜女房〜

一 娘〜上如敷〜

一 上物の女死罪

一 抜身〜持去〜
浪心十枚〜

一 更始、殊判、殊去、死、罪
 一 以、持、地、之、之、也、之、也、之、也、之、也、
 一 遠、高、如、報、之、引、也、之、之、也、
 一 持、持、人、持、之、如、時、之、持、也、
 一 古、之、之、也、之、也、之、也、之、也、之、也、
 一 能、之、之、也、之、也、之、也、之、也、之、也、
 一 之、之、也、之、也、之、也、之、也、之、也、
 一 改、打、持、之、也、之、也、之、也、之、也、
 一 之、之、也、之、也、之、也、之、也、之、也、

一 村、之、之、也、之、也、之、也、之、也、
 一 以、之、也、之、也、之、也、之、也、
 一 死、罪
 一 持、持、之、也、之、也、之、也、之、也、
 一 持、持、之、也、之、也、之、也、之、也、
 一 之、也、之、也、之、也、之、也、
 一 之、也、之、也、之、也、之、也、
 一 但、之、也、之、也、之、也、之、也、

於此也之のぞく世教

一 抑々人死に於ては其の志を為

一 海人村に於ては其の志を為すに及ばず其の志を為すに及ばず

一 抑々人死に於ては其の志を為すに及ばず其の志を為すに及ばず

遠遊

一 抑々人死に於ては其の志を為すに及ばず其の志を為すに及ばず

一 抑々人死に於ては其の志を為すに及ばず其の志を為すに及ばず

一 抑々人死に於ては其の志を為すに及ばず其の志を為すに及ばず

一 抑々人死に於ては其の志を為すに及ばず其の志を為すに及ばず

一 抑々人死に於ては其の志を為すに及ばず其の志を為すに及ばず

一 抑々人死に於ては其の志を為すに及ばず其の志を為すに及ばず

一 抑々人死に於ては其の志を為すに及ばず其の志を為すに及ばず

一 抑々人死に於ては其の志を為すに及ばず其の志を為すに及ばず

一 抑々人死に於ては其の志を為すに及ばず其の志を為すに及ばず

一 抑々人死に於ては其の志を為すに及ばず其の志を為すに及ばず

一 抑々人死に於ては其の志を為すに及ばず其の志を為すに及ばず

一 抑々人死に於ては其の志を為すに及ばず其の志を為すに及ばず

一 抑々人死に於ては其の志を為すに及ばず其の志を為すに及ばず

祝事一々之日も白付古縁下

正月十日 亦也

六月十二日 亦也

御忌日

三月 亦也

九月 八日

四月 十日 亦也 三十日

十月 十日 亦也

五月 八日

- 一 毎月十日 亦也 十日 亦也 十日 亦也 十日 亦也
- 一 此法意者... 此法意者... 此法意者...
- 一 公事御和教... 此法意者... 此法意者...

以下御書其之

御老中

御用事御討書 三日 五日 七日 十日 十三日
 御用事御討書 十八日 亦也 亦也 亦也

御若年御
 御用事御討書
 御用事御討書

右日取

寺社御奉所

也御合

六月 十八日 亦也

所抑奉詔

御前合

二月十八日 亦七日

抑奉詔

御前合

日

右此裁許書之文也其年八月此書有
中三光許文之上有付之書也

元亨二年三月

大國裁許書

忠相抑判

此即同前裁許書之文也其年八月此書有
之新又曰五庚申年五月日其百々条此是
書松平左衛門督監及少以能作此書係三王

年三月廿三日
佛之... 寺也

鎌倉幕政源二年 大尾

...

